

1

昭和30年9月15日発行

その後南陽町対和田村の飛
地盤を併合せ、同時に同町の駒ヶ根
は益々勢力を盛んにし、駒ヶ根町と
合併を希望しておつた都幾郡向道村
が合併計画と決定後は、将軍に狂乱的
に狂乱的運動となり、一部の名士が住民
の心をくすぐる爲め、本旨を宣傳する
とともにくるぐる大なる事態に至り立到
したことは、徳島市と吉野川市とをさす
毎日時をひきだして、佐藤義定と、
益々に左記理由を附し和田村と、
南陽町の合併に断乎反対し当

致いたる所の如きに於て、要するに、
之を變更するのやむを得ない事
に堪えないのであります。遺憾に
思ひます。而も合併當時の権勢から
ありえず第一段階もなく、和田
村田合併を完成し適時和田村
ケ村合併を完成し適時和田村
市に令節に於て初回通正なる、
尋事等を完成すべき果の確約
と指揮方針を瞭解し、本年四
月と第一回新町印が完成致し
次第であります。

より昭和二十八年九月町村合併案は別に既定せられ、村に対し山口県が佐波郡閑原町六ヶ村合併計画は、本郡の行政能率の高庶化、経済、住民等のから行政能率の高庶化、住民等の福社進上、最も時に適したるものであると信ずる所以規復であると信するものである。

時代の要諦と時局の変遷に一朝
和田町村陽南 合正適

合併反対

舊地圖

所役場
行町地者
介締本坂
續頃村河
印刷所澄今

に原点が指向されていない。木谷ダム（飯田市）は西側の水を、四〇四個のダム（駿河市）は東側の水を、富田川に放流する計画である。一方あるが既往の水利権を左右されることを、一方で漁民として絶対不服し難い現状で、田村を始めるとし旧農地村・旧出公村・郡役場・市長を含む五千百余町歩の土地を

昭和三十年産米
予約売渡の申込

福地町社会協議会結成セレモニー

花山信勝先生
迎え

三三〇

佐渡郡連合婦人
初の指導者講習会を
二十二日出雲公民館

右標同
中學標

松波郡連合婦人会
指導者講習会
開催せらる

渠荷 団体名	渠荷 予定期	8月20日現在 調査中渠荷	比 率
出雲農業協同組合	2.35(0石)	2.529.76(石)	107.7%
八坂	2.130〃	2.379.15〃	111.6%
越野	1.80〃	2.048.0〃	113.7%
島地	2.520〃	2.541.70〃	100.8%
中	8.50〃	8.76.06〃	108.7%
奥山	2.20〃	2.503.0〃	113.7%
徳地町合計	8.230〃	8.781.77〃	106.0%強

・・・・・
大坂本
天往(中津委員)
瀬川正太郎(島地) 〃
淀田正子(島地) 〃
柳井益秋(白鶴翁会員)
宮崎英子(婦人会長)
三上(出雲小学校長)
幹事
・・・・・

町内小、中学校		運動会だより
◎	の予定	徳島町内小、中学校では よううちに秋季大運動会を開
島地	小学部	校の部
八坂	八坂	九月二十四日
島地	三野	九月二十一日
中学校の部	柚木	十月一日
中学校	坂谷	十月二日
中学校	坂谷	十月三日
中学校	分学	十月四日
中学校	校校	十月五日
九月	予定	十月一日
九月	未定	十月二日
九月	未定	十月三日
九月	二十四日	十月四日

九月十五日 こしよりの日
としてよりは今日の社会を
くに生き、現在なおこ
の社会がために生きる一員である
としよりにはとしよりに相
応する地位をうながせる。親愛
の心で迎えるところに、明け刺つ
い民主社会が建設せられる。
これの本分を自覚して、新し又
い時代に協調して、若いも社
会の生活にとけあい、がけがな
くして生活を保全する貢献を速
ばならない。國家は政治の精神にし
ては、兼ねて調査の結果によ
る結果と希望約三〇〇名位あり
ました。毛糸しゆうの導入につい
ては、中でもあります。が、中と交渉
關係方面と具体化されま
す。期待してお待ち下さ
る當小く

佐渡郡連合婦人会主催、西村雅雄先生で講習会を開催せらる。佐渡郡連合婦人会は結成三月後、第一回指導者講習会を去る八日目、即ち九月十日出雲公民館にて開催した。講師は吉田教官事務所社会科教育主任、西村雅雄先生で講義があり方。指導者のあり方について。○婦人団体の運営について。○婦人団体であつたが、受講者は一五〇名、内婦人団体の指導員をもつてし、和やかな家庭的雰囲気の中、以上の成果を収めて散会したが、今后の婦人活動は期なりまつべきものがあろう。

自転車鑑札 つけかえについて



